

応援職員広報誌

with Fukushima



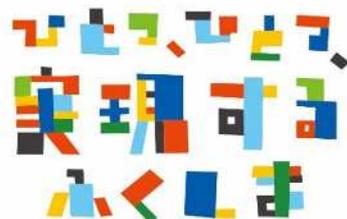
富岡町「夜の森桜まつり」
(写真提供：富岡町)



「浪江浜まつり」(写真提供：浪江町)



「CREVAおおくま」「クマSUNテラス」
グランドオープン (写真提供：大熊町)



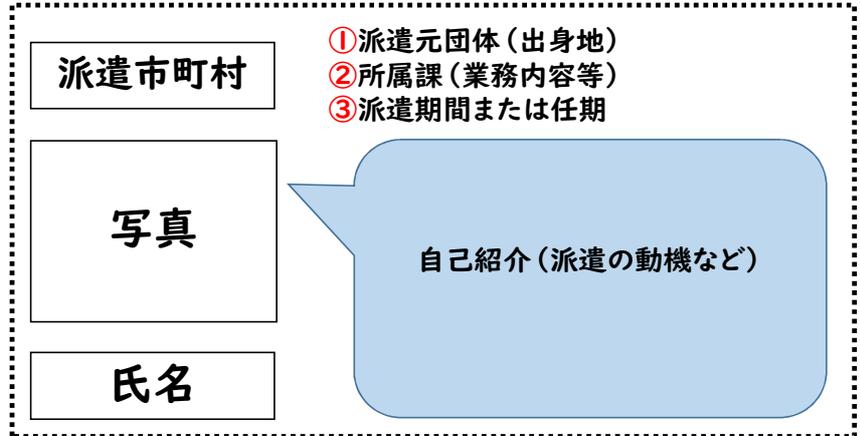
令和7年6月
福島県市町村行政課

目次

I 応援職員紹介

南相馬市	P1
川俣町	P1
檜葉町	P2~4
富岡町	P4~6
川内村	P7
大熊町	P7
双葉町	P7~11
浪江町	P12~20
飯舘村	P21

記載内容



II information

ご案内	P21
-----	-----

南相馬市



うえむら けいすけ
上村 馨佑

- ①千葉県 千葉市
- ②スポーツ推進課(馬事公苑関係、スポーツ推進委員関係)
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

昨年の能登半島地震の際に災害派遣を経験して、より被災地派遣への思いが強まり、スポーツ関係の業務も以前から希望していたこともあり、今回の派遣を志望しました。

職場の雰囲気も良く、職員の方々に助けていただきながら、業務に取り組んでいます。

派遣してきてまだ数か月ですが、日々多くのことを感じ、学ぶことができています。

少しでも南相馬市の力になれるように頑張ります。

南相馬市



はが みちこ
芳賀 美智子

- ①福島県(双葉町出身ですが、夫の仕事の関係で、横浜、神戸、東京と移り住む)
- ②健康づくり課
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

東日本大震災から10年以上経ち、60歳を過ぎて、最後の仕事を自分の故郷福島の被災地でしてみたいと思いました。復興庁より南相馬市小高区で保健師募集との話があり、2022年9月から南相馬市にお世話になっています。多くの方々と新しい出会いあり、住民の方々ともなじみつつあります。そして皆さん優しいです。

福島の自然(山と温泉など)とおいしい物を堪能しながら、これからも南相馬市の方々の健康づくりにお役に立つことができればと願っております。写真は健診後の特定保健指導の場面です。

川俣町



ふじしろ みきほ
藤城 幹穂

- ①福島県(出身地:愛知県豊橋市)
- ②原子力災害対策課
(除染廃棄物仮置場の返還業務に係る積算・現場管理)
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

川俣町でお世話になって、丸三年が経ちました。仮置場返還業務を残すことなく完了させ、心置きなく帰郷したいです。川俣町現場職員や町民の方々に大変お世話になり、感謝の言葉しかありません。

昨年、一昨年と東北の温泉巡りをすることができ、さらに今年は足を延ばして、九州、熱海に行ってきた。仕事も余暇も充実した生活を送ることができています。まだ暫く福島に居るので、行ったことのない青森、秋田方面にも行ければと思っています。

最後に、原発災害の終わりが見えない現状を、私の周りの人達に伝えていけたらと考えています。任期が終了しても、福島のことを気に掛け、福島の人達の思いを発信できたらと思います。

檜葉町



はら いわお
原 岩男

- ①神奈川県
- ②建設課 都市計画係
- ③令和3年4月1日～令和8年3月31日まで

東日本大震災から10余年が過ぎ、規模の大きな自治体等では復興も進み自治体業務も通常の状態に戻っていると思いますが、規模の小さな自治体では、災害からの復旧は進んでいるものの、業務を行うための人的なところの余裕がないように感じています。特に専門的なところの技術職の職員不足があるのではと思います、神奈川県の派遣職員募集に申し込みました。

赴任して早4年が経ち、お世話になっている檜葉町の職員の皆様は、福島県人らしく心がおおらかで、私のような他所からの職員に対して優しく親切な対応を受け、仕事を行う上でもスムーズに進んでおり感謝しています。

檜葉町



すがの なおよし
菅野 直義

- ①神奈川県
- ②建設課(道路、河川工事の積算、発注、監理業務)
- ③令和3年4月1日から令和8年3月31日まで

役場全体として不明な点を親切丁寧に教えてくれ、考察の時間も与えられ業務遂行にあたっての環境が整っていると思います。また、基本的な挨拶も徹底していて良好な職場だと思います。

本年度が最終年度となり、4年間の集大成としてミスのないように肅々と進めていきたいと思っています。

職員の方たちは、年齢層が若くこれから町の復興等の未来への可能性が十分あるため、アイデアを出して頑張ってもらいたいです。

檜葉町



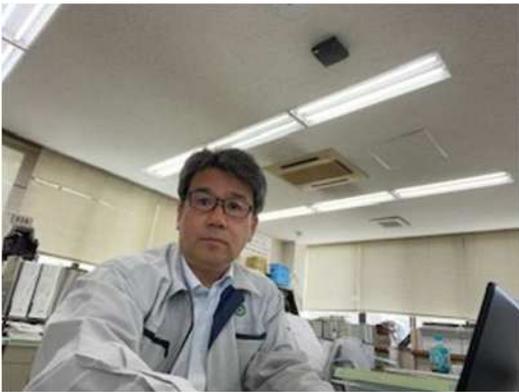
やまざき ゆたか
山崎 豊

- ①神奈川県
- ②農林水産課
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

今年度から檜葉町に派遣されました。林道や農道の維持管理と経験のない部署で悪戦苦闘しております。着任早々に肉体労働によるものか老化によるものか定かではありませんが整形外科に通う羽目となりましたが、リハビリに励み町の復興に役立てるよう頑張っていきたいと思っています。

夜はカエルの鳴き声、朝は鳥のさえずりと理想的な環境の中で生活しております。休みは低山巡りをしたいと思っています。

檜葉町



たけい ひろし
竹井 裕志

- ①神奈川県
- ②建設課（公営住宅の管理）
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

被災地の復興に参画したいと思い神奈川県の任期付職員に応募し、4月より檜葉町に派遣され公営住宅の管理に従事しております。

住民の方々とお話する機会も多く、気さくな人柄に触れ冗談を交えながら、お話しして下さり楽しく仕事をしております。

職場では、分からない点は相談しながら仕事を進めており、問題があれば直ぐに現場に行き早めの対応を心掛けており、職場の雰囲気も良好です。

檜葉町は温泉も近くにあり、太平洋を望みながら温泉に入ると気持ちも癒されリフレッシュできます。

少しでも町の復興に貢献できるように取り組んでいきたいと思っております。

檜葉町



おけや まこと
桶屋 眞士

- ①神奈川県
- ②産業創生課（観光振興係）
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

神奈川県派遣で、檜葉町の観光振興の部署で勤務しています。派遣最後の1年ですが、これまでの建築の仕事のほかに、観光振興関係の仕事もできて、楽しい日々を過ごしています。

福島県は自然が豊かですね。福島県勤務は前職（高知県派遣）を含め6年目になりますが、毎春の桜や藤の花には癒されます。

休日には、オートバイであちこち走っています。おすすめは磐梯吾妻スカイライン。雪の壁や、新緑、紅葉など、時期を問わずに楽しめますよ。

檜葉町



おいかわ ひでとし
及川 英俊

- ①神奈川県（出身地：岩手県盛岡市）
- ②政策企画課（広報情報係）
- ③令和7年4月2日から令和8年3月31日まで

東日本大震災を機に、民間企業を退職し岩手県の任期付職員になりました。在任中は、主に岩手国体、平泉の世界遺産、全国植樹祭などの担当セクションに配属され、開催準備や広報に携わりました。

今回、ご縁をいただき、神奈川県の任期付職員として檜葉町で勤務しています。職場のみなさんには大変よくいただき、心から感謝しています。早く仕事や町に慣れ、少しでも復興のお役に立てれば幸いです。

町の広報誌づくりを担当していますが、個人的にも友人知人に檜葉町に遊びに来よう檄を飛ばし、私的広報も頑張っています！

檜葉町



よこやま ひであき
横山 英明

- ①山形県 山形市
- ②建設課(下水道関連の委託・工事の監督等)
- ③令和6年4月1日から令和8年3月31日まで

東日本大震災から14年経ちますが、復興はまだ道半ばということで、その一助となることや、様々な経験をする事で自身の成長につながると思い、派遣を希望しました。

職場の雰囲気はとてもよく、職員の皆様に色々教えていただきながら楽しく働かせていただいています。広大な福島県ですが、中通り、会津地方も含め福島県内の様々な場所に訪れてみたいと思っています。

檜葉町



はっとり まさひろ
服部 正裕

- ①福島県(生まれ:大阪府四條畷市、現在:横浜市金沢区、住民票:双葉郡檜葉町)
- ②建設課(町道改築工事の設計、積算、監理等)
- ③令和3年4月1日から令和8年3月31日まで

平成25年から8年間岩手県任期付き職員として防潮堤復旧工事に従事、ほぼ沿岸域の復興工事が完了した折、全町避難で復興の遅れが際立つ福島県の任期付職員募集を知り応募した。

今年度が任期満了最後の年、立つ鳥後を濁さぬようにしたい。除染作業の加速化、帰還困難区域の1日も早い解除が待たれると感じている。

富岡町



ふしみ
伏見 ユウマ

- ①埼玉県 北葛飾郡 杉戸町
- ②企画課 企画政策係
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

町の復興のために力になりたいと思ったことがきっかけで派遣を希望しました。

富岡町では職場の方々をはじめ、多くの方にサポートいただきながら仕事と生活をしています。

自分にできることは何か。短い期間かもしれませんが、模索しながら富岡町のために尽力していきたいと思っています。

富岡町



はら けいこ
原 桂子

- ①埼玉県 川口市
- ②健康づくり課
- ③令和7年4月1日から令和9年3月31日まで

福島県は保健師の学生時代に同じ志を持った仲間と過ごした忘れられない土地で、震災時も今も福島県内の市町村では保健師の同期が住民の健康増進に日々頑張っている事を知っていたので、派遣の話を頂き希望しました。

富岡町は初めて訪れましたが、海山の景色に癒され、水、空気、海鮮が美味しく健康的な生活には最適な印象です。

健康づくり課に配属となり、職場は皆さん明るく話しやすい環境です。

富岡町の皆さんが健康で「元気になったよ」の声が増え、生き生きと暮らせるよう、そして町民の皆さんに1日でも早く名前を覚えてもらえる町の保健師を目指し日々頑張っています。

富岡町



ふるや ここ
古屋 皇湖

- ①愛知県(出身地:岐阜県)
- ②企画課 企画政策係(移住・定住の促進)
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

こんにちは ^^愛知県庁から派遣職員として来ました古屋です!東北に住んでみたいと、勢いで来てしまいましたが…福島での生活は非常に充実しています。

東日本大震災による爪痕は今も残っていますが、周りの方が本当に温かく優しく迎えてくださり、自分自身も少しでも成長し、役に立ちたいと思っています。

今だからできる経験や今しか感じられないこともあると思いますので、1日1日アンテナを高く張りながら生活したいです。

富岡町



かわさき まよ
川崎 真世

- ①東京都 新宿区
- ②住民課(交流サロン管理運営、コミュニティづくり推進団体支援)
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

震災時は派遣元の新宿区役所で勤務中でした。新宿区でもかなりの強い揺れを感じ、対応に追われたのを覚えています。福島に来て報道では知り得ない実情に触れ、驚愕しております。除染の際に生じた廃棄物等が入った袋の山々や帰還困難区域の至るところに設置された立ち入りを制限する冷たいバリケードを目の前にして言葉を失いました。

震災から14年経過した今でもその傷跡は様々な場所と人々の心に残っていることを実感しました。富岡町の方に喜んでいただけるよう業務に励んでいきたい所存です。

富岡町



きむら まさと
木村 正人

- ①高知県(出身地:埼玉県)
- ②教育委員会 生涯学習課(社会教育業務)
- ③令和7年4月2日から令和8年3月31日まで

昨年度までの5年間は、同じ双葉郡の浪江町に派遣されてきました。今年度より富岡町勤務となり、新たな場所、新たな業務に、新たな気持ちで復興のために頑張りたいと思います。

まだ富岡町の情報が正確にインプットされていないため、休日にはサイクリングで町内を探検しています。海沿いの道が大好きです。美味しいお店も発掘中です。

派遣期間中に猪苗代湖一周(およそ60km)の「イナイチ」に挑戦するのが目標です。

富岡町



いwasawa としゆき
岩澤 利之

- ①神奈川県(出身地:横浜市)
- ②都市整備課 建設係
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

東日本大震災の復興の一助になればと思い応募しました。宮城県から福島県まで赴任し、今年で派遣5年目になります。技術屋人生もそろそろメが見えてきたところです。

震災・原発災と複合災害を受け、復興の途上にある富岡町は浜通りの要地であった歴史を知り、また往時の賑わいを取り戻すことができるよう、微力ではありますが努めていきたいと思っています。

富岡町



いいざか としひろ
飯坂 利弘

- ①福島県(出身地:宮城県石巻市)
- ②都市整備課(下水道事業)
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

夜の森の桜回廊、昼はもちろん夜のライトアップされた光景も見事でした。また、富岡小中学校の東側に宇宙から帰還した桜の種で育った「宇宙桜」(15歳?)も楽しめます。

私は4月に都市整備課下水道係に配属されました。住民帰還の一助となるようしっかり取り組んでいきたいと思っています。

休日には仙台で家庭菜園を楽しみながら休養しています。よろしくお願いします。

川内村



いづか 飯塚
ゆか 由佳

- ①福島県(出身地:岐阜県下呂市)
- ②保健福祉課(保健師業務)
- ③平成28年4月1日から令和8年3月31日まで

川内村への派遣も9年目に入りました。
その間に全村避難指示の解除や新型コロナ等、
村の保健事業は目まぐるしく変化したように感じま
す。
担当は主に母子保健をしていますが、それに限ら
ず成人保健や予防接種等にも携わっています。
福島県は、温泉地が多く、色々な温泉巡りをして
みたいと思っています。

大熊町



あかいざわ 赤井澤
じゅんこ 淳子

- ①福島県(出身地:宮城県名取市)
- ②健康保険課(保健衛生)
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

ちょうど1年前、電車内で見かけた福島県職員募集
広告。それは新たな挑戦の始まりでした。
大熊町役場に着任して1ヶ月半、先輩保健師の皆さん、
課内外の皆さんによるご指導の日々で感じるの
は、今まで当たり前のように受けてきた自治体サービス
の裏に、職員の皆さんの地道な仕事があること
です。これからは自分がサービスを提供する側
になります。町民の皆さんの健康維持増進に
貢献できるよう、微力ながら頑張りたいと思
います。

双葉町



まつもと 松本
みきお 幹夫

- ①茨城県 北茨城市
- ②双葉町教育委員会 教育総務課
(主に仮設学校等施設の維持管理業務など)
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

こんにちは。
昨年双葉町教育委員会にお世話になっており
ます松本です。
まだまだ、勝手見習いから「自称:駆け出し」の身で
あります。自問自答を繰り返す日々ですが、新生双葉
町を創り担う子どもたちの笑顔を守るため、安全で安
心な学習環境の充実に注力してまいります。
よろしく願いいたします。

双葉町



もりた じゅんぺい
森田 詢平

- ①茨城県 東海村
- ②農業振興課
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

茨城県東海村から参りました。
派遣にあたり、経験のない業務を担当することとなり、不安を感じていましたが、双葉町職員の皆様に温かく迎えていただき、日々の業務に取り組むことができています。
いただいたご縁に感謝しながら双葉町の復興に尽力するとともに、双葉町や福島県の食・文化・自然を満喫していきたいと思っております。

双葉町



はせがわ まさと
長谷川 雅人

- ①宮城県 仙台市(出身地:宮城県角田市)
- ②復興推進課(駅東地区商業施設建設事業、既存ストック活用事業、駅西基盤整備事業など)
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

仙台市に入庁した年に東日本大震災を経験し、何もわからない状況で、各地の応援職員に助けってもらったことから、いつか他都市応援を行いたいと考えていました。
チーム双葉の一員となって復興に向けて全力で取り組んでいきたいです。

双葉町



いしかわ ともゆき
石川 友之

- ①東京都板橋区
- ②総務課(ふるさと納税返礼品の導入に関する制度設計やポータルサイトの準備、事業者との調整(返礼品の募集や提供可否)など)
- ③令和6年4月1日から令和8年3月31日まで

豊かな自然に囲まれた環境で、季節の変化を身近に感じながら日々を過ごしています。
ふるさと納税の業務を通じて、町の魅力と復興状況を広く全国に発信していきたいと思っています。

双葉町



かわなみ たくや
川浪 拓也

- ①東京都 葛飾区
- ②教育総務課(教育施設整備に関することなど)
- ③令和6年4月1日から令和8年3月31日まで

派遣されて2年目になり、派遣先の先輩・同僚とも打ち解けられている気がします。日々、福島豊かな自然と美味しい食べ物に癒されています。引き続き、新しい学校設置の業務を通じて、そこに通う子どもたちと双葉町の明るい未来に貢献できればと考えています。今年度もよろしくお祈いします。

双葉町



すずき まほ
鈴木 真歩

- ①神奈川県 相模原市
- ②健康福祉課(保健師業務)
- ③令和6年4月1日から令和8年3月31日まで

双葉町派遣2年目になりました。少しずつですが、町民の方と顔の見える関係ができており、嬉しく感じています。今年度は、以前自分が関わっていた児童福祉関係業務の立ち上げを担うことになったので、少しでもお役に立てるように頑張りたいと思います。プライベートでは、東北6県制覇を目指したいです。

双葉町



おかもと なおひろ
岡本 直大

- ①神奈川県 相模原市
- ②復興推進課(観光交流事業、町営産業交流施設運営管理事務等)
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

社会人2年目の時に上司から被災地派遣の体験談を聞き、自身も罹災証明書発行支援として千葉県での短期派遣を経験し、兼ねてから被災地支援に興味があった中で双葉町派遣の話をしていただきました。次の異動でダイエットをと決めていたはずでしたが、美味しい食材、料理や日本酒に囲まれ難儀しています。町の復興が着実に進んでいく期待感に溢れ、やさしい上司や頼もしい同僚に囲まれスピード感をもって業務に従事しており、派遣に参加して良かったと実感しています。

双葉町



ひらこうち まもる
平河内 守

- ①神奈川県（出身地：福島県郡山市）
- ②建設課（道路維持補修工事等）
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

神奈川県からの派遣で出身は郡山市です。前職はコンサルを経て環境省で仕事をしておりました。これまでの経験を生かし、双葉町の復興のお役に立てればと思い参りました。赴任して約1ヶ月となりますが職場の雰囲気も良く上司・同僚の方々へも相談しやすい環境で仕事をさせていただいております。

双葉町



みやもと かずひと
宮本 和人

- ①神奈川県
- ②総務課（復興業務に携わる職員に関する業務および総務一般に関する業務）
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

これまでの公務員経験を震災復興に生かしたいとの思いから、双葉町に派遣をさせていただきました。復興業務に携わる職員に関する業務および総務一般に関する業務を担当させていただいております。着任当初は、慣れない環境に不安もありましたが、温かく迎え入れてくださった双葉町の皆様のおかげで、とても充実した日々を過ごしております。

いただいたご縁に感謝し、チーム双葉の一員として微力を尽くしてまいります所存です。

双葉町



はら りょうた
原 涼太

- ①長野県 松川町
- ②生涯学習課（社会教育）
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

今年度、長野県松川町から派遣職員として参りました。出身は南相馬市小高区です。震災で福島を離れて以降もどこかで福島で働いてみたいという思いがあり、応援職員に手を挙げさせていただきました。約15年ぶりの相双地区での生活を満喫したいと思います。

双葉町



やなぎだ てつや
柳田 哲也

- ①大阪府 枚方市
- ②建設課(下水道関連の委託・工事、発注、監理等)
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

東日本大震災から14年経ちましたが、原子力災害の影響で復興はまだこれからということで派遣を希望しました。

地方自治体の土木技術職員として36年の知識と経験が、お役に立てればと思っております。

浜通り以外の中通り、会津地方の福島県内を訪れてみたいと思います。また、この機会に美味しい食べ物や自然を満喫して過ごしたいです。

双葉町



たけだ しずか
武田 静香

- ①福島県(出身地:函館市)
- ②健康福祉課(保健師業務)
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

念願の双葉町で保健師業務をさせていただいております。(思うは招く)双葉町の住民の方たちのやさしさに触れながら充実した生活を送っています。

この思いが長く続くことを願っております。

双葉町



ながぬま はじめ
長沼 一

- ①福島県(出身地:郡山市)
- ②建設課(道路事業設計積算監理)
- ③令和7年1月1日から令和7年12月31日まで

帰還困難の除染作業や避難指示解除のニュースが流れている福島県で、任期付に応募し、原発のある双葉町で道路の補修関係をしております。テレビ等では見ていましたが、同じ県に住んでいてこれほど遅れているとは思いませんでしたし、キジや猿も登山では見かけますが、町で何度か目にします。

それだけ人がいません。ここには国百選の快(海)水浴場もあります。

また、子供が役場に来た時とか久しく懐かしさを感じ、人が戻れるように微力ながら少しでも町の復興に貢献できればと思います。

浪江町



すが としゆき
菅 利行

- ①宮城県 仙台市
- ②市街地整備課 整備係(浪江駅周辺整備事業)
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

R5年6月頃に、前任が仙台市から派遣されている事を知りました。その時から少しずつ興味を持ち始め「自分も関わってみたい」と思うようになりました。ぼんやりとですが、後任は自分が行くだろう!と意識して生活(行動)してきました。ご縁に感謝しています。

浪江町役場の雰囲気は、ワークスペース等が充実していて働きやすい環境です。少しずつ環境にも慣れてきて楽しく仕事が出来ています。昼休みは役場周辺を散歩したり、軽い運動をしてリフレッシュしています。

浪江町



たかぎ けいすけ
高木 啓輔

- ①千葉県 成田市
- ②企画財政課(移住相談対応、イベント出展、移住施策検討業務)
- ③令和7年4月1日から令和9年3月31日まで

父が福島県出身ということもあり、震災の影響を受けている福島のために働きたいと考えており、今回の派遣に応募しました。

配属前は慣れない土地での勤務に不安もありましたが、職場の皆さんに優しく接していただき、現在は公私ともに充実した日々を過ごしています。

また、派遣を通して浪江町と成田市が様々な面で協力・交流が進むよう、微力ではありますが尽力いたします。

浪江町



おかべ りんご
岡部 鈴瑚

- ①埼玉県
- ②産業振興課(事業再開関係補助金交付など)
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

平成24年入庁、教育局内で4か所異動したのち、被災地派遣で浪江町へ。

経験したことのない業務ですが、いろんな経験をお持ちの方々と、毎日楽しく充実した日々を過ごしています。

派遣職員だと遠慮することなく、業務改革をするともに浪江町での経験を少しでも多く埼玉県へ持ち帰れるよう取り組みます。

連休は夫と小学生の子どもたちの暮らす自宅へ帰ることが多いですが、平日は役場の野球部に参加するなど、皆さんと交流して浪江町を満喫したいと思います。

浪江町



さとう ひろき
佐藤 大紀

- ① 埼玉県
- ② 産業振興課
- ③ 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

海なし県からの派遣のため海が近くにあることに新鮮さを感じつつ、日々を過ごしています。職場では他自治体や民間企業からの派遣など様々なバックボーンを持つ方と力を合わせて業務にあたっています。

今後、福島県内の観光を回ってみたいと思います。

浪江町



かとり みずき
香取 瑞生

- ① 東京都 新宿区 (出身地:埼玉県)
- ② 企画財政課 情報統計係
(DX推進・統計調査担当・広報補助)
- ③ 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

復興の活気に溢れ、人と人との繋がりを大切にしている浪江町に惹かれ、自分もその一員として町のために尽力したいと思い、派遣を希望しました。今までと違う生活に慣れない部分も多いですが、職場や地域の方々がいとも温かく、改めて素敵な町だなと感じております。

また、町の魅力発信等の事業にも携わることができ、毎日楽しく仕事ができています。新宿パワーで浪江町に新しい風を吹かせます!

浪江町



さいとう ひろみ
齋藤 博美

- ① 東京都 新宿区
- ② 産業振興課
- ③ 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

被災者や事業者の支援を行う産業振興課の業務は、自身がこれまで経験してきた衛生監視の業務とは真逆であり、難しさを感じながらもやりがいを感じています。浪江町は町面積の約8割が帰還困難区域で、いまだ復興途中にも関わらず、それを知る機会は少なく、赴任して初めてその現状を認識し大変驚きました。

復興という大きな課題の前で、自身ができることは些細なことかと思いますが、少しでも浪江町の災害復興に役立てるように努めていきたいです。

浪江町



たかき あいか
高木 相佳

- ①神奈川県 横浜市
- ②企画財政課(移住推進、起業人材育成支援)
- ③令和6年4月1日から令和8年3月31日まで

異動のタイミングが合ったことや、上司が被災地派遣経験があることで興味が沸き、応募しました。

2年目になるので、より充実した浪江町での生活を送りたいです。

車での生活にも徐々に慣れつつあるので、色々な道の駅や、自然豊かなところに行きたいです。

浪江町



ほんじよ せいいち
本所 清一

- ①神奈川県 横浜市
- ②産業振興課(企業誘致ほか)
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

能登半島地震への短期派遣を経験し、復興業務に長期間従事したいと思い、応募しました!

慣れない業務ですが職場の皆様にご指導いただき、やりがいを持って取り組んでいます!

食事やお酒がおいしいので、体重が順調に増加しています!仕事においても右肩上がりで頑張ります!!

浪江町



あかほ みつる
赤穂 満

- ①神奈川県
- ②生涯学習課(社会体育)
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

教育委員会生涯学習課社会体育係で、スポーツセンターの管理や体育イベント等の業務を担当しています。スポーツ関連のイベントを通して、復興を盛り上げていきたいと思っております。

心身の疲れを癒すため、県内の名所・名湯を訪れることが楽しみです。

浪江町



きだち とおる
木立 亨

- ①神奈川県（出身地：青森県青森市）
- ②建設課（営繕業務）
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

浪江町に来て4年目です。昨年度から復興海浜緑地（多目的広場）建築工事を担当しており、9月には完成予定です。これからいこいの村なみえ整備工事、産学官連携施設建築工事、浪江にじろこども園増築工事が始まるので少し忙しくなりそうです。

引き続き業務に取り組む所存です。

浪江町



てらにし たつお
寺西 達生

- ①神奈川県（出身地：東京都町田市）
- ②住宅水道課 住宅係
- ③令和4年4月4日から令和8年3月31日まで

前職では、岩手県職員として、陸前高田市に派遣され勤務しておりました。原発被害に遭った福島県の復興に対して、これまでの経験を生かして少しでもお役に立てればと考え、神奈川県任期付職員（被災地派遣）の採用募集に応募しました。

職場では、上司や同僚の方々に様々なご配慮を頂き、風通しが良く、非常に良い雰囲気です。浜通りに暮らしはじめて3年になりますが、気候も穏やかで非常に暮らしやすいと感じています。

浪江町



つなしま ひろし
綱島 弘

- ①神奈川県
- ②総務課 管財係（町有地の貸借及び契約、行政財産の使用許可、分譲地の管理及び販売）
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

令和5年4月から浪江町で復興業務に携わっており、現在3年目となります。

主な業務として、町有地の貸借や契約、分譲地の販売などを担当していますが、職員の皆様にご指導いただきながら従事しています。

これからも浪江町の復興の一助になれるよう精一杯取り組んでいきたいと思ひます。

浪江町



あかばね いくお
赤羽 郁男

- ①神奈川県
- ②農林水産課 農業土木係
ほ場整備事業の合意形成、法手続き等
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

浪江町に派遣され2年目になります。
原発事故による被災地は、避難指示が解除されても復興・復旧は道半ばと思います。
浪江町は福島県における帰還困難区域の半分以上の面積を占めており、町面積の8割が帰還困難区域です。
帰還困難区域の避難指示解除は、福島復興の課題であり、浪江町の復興に微力ながら尽力したいと思います。

浪江町



ふじさわ まさる
藤澤 賢

- ①神奈川県(出身地:茨城県)
- ②農林水産課(地域計画)
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

現在も避難している人たちの帰還に、今までの経験が少しでもお役に立てればと思い希望しました。
当たり前ですが、関東の人間から見ると、どこを見回しても山があり、日常的に風が強いと感じます。
いろいろな地場の食べ物、特にフルーツ、酒を楽しみにしています。
他の団体への派遣職員の方たちと、面識が持てればと思います。

浪江町



ふじい としあき
藤井 敏明

- ①神奈川県
- ②住民課
- ③令和7年4月3日から令和8年3月31日まで

福島県には震災以前から来訪する縁あって通いつづけていた、大好きな地です。
その地へ派遣により復興のお手伝いをするこ
ととなり、できる限りの貢献するかたわら、果物、
温泉等福島の魅力を楽しみたいと考えています。

浪江町



たかはし まこと
高橋 真

- ①神奈川県
- ②産業振興課
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

浪江町任期付職員（2年間）から継続し、本年4月からは神奈川県任期付職員として浪江町役場で勤務しています。

ももとの住まいが隣の南相馬市であるため福島県としての印象については特にありませんが、浪江町では観光関係の業務を行っています。復興道半ばということもあり毎日が新鮮で楽しく仕事をしています。

浪江町



のさか あつし
野坂 篤史

- ①神奈川県（出身地：埼玉県）
- ②産業振興課 商工労働係（道の駅なみえの運営管理、事業再開・創業支援、雇用創出）
- ③令和7年4月3日から令和8年3月31日まで

令和3年度の1年間、新宿区から浪江町に派遣され、勤務した経験があります。当時は観光やイベントを担当していましたが、新型コロナの影響でほとんどの事業が中止を余儀なくされました。その後、もう一度浪江町で働きたいという思いが強くなり、新宿区を退職し、神奈川県の派遣職員に応募しました。

3~4年前には経験できなかったイベントへの参加はもちろんのこと、町内飲食店の全制覇や、全く波に乗れずに断念していたサーフィンに再チャレンジしたいと思っています。

浪江町



せいとう しょうじ
清藤 正司

- ①神奈川県（出身地：青森県青森市）
- ②産業振興課（駅前商業施設整備に関すること）
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

私の愛読書である五木寛之氏の「他力」に次のような一節があります。

深く絶望する人間にしか強い希望は掴めません。強く悩み、強く迷う人間にしか本当の確信は得られないのです。

ここには、震災によって深く絶望したけれど、強い希望を掴んで頑張っている人々がたくさんいます。私はそういう人々を応援するためにここに来ました。

一緒に強く悩み、強く迷いながらも本当の確信を得て、一步一步前に進み復興の一助になれば幸いですと考えております。

趣味は、ラブラドルレトリバーの愛犬と全国を旅することです。30キロ超えの愛犬を抱っこして国宝松江城天守閣にも入城したことがあります。国宝なのに驚きのペット可でした。

浪江町



たかはし こういち
高橋 弘一

- ①神奈川県(出身地:宮城県塩釜市)
- ②農林水産課(復興 牧場 整備事業 担当)
- ③令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

宮城県塩釜市から来ました。
知り合いが東日本大震災で被災したことを機に、被災地復興のお手伝いができないかとの思いで、沿岸部の災害支援に行ってきました。
浪江町は気候も穏やかで、空気も澄み、米や魚もおいしくいただける住みやすいところです。
過去に担当したことのない大規模な整備事業を担当職員の一人として完成に向け精一杯頑張りたいと思います。

浪江町



おが まさき
小賀 正樹

- ①神奈川県
- ②農林水産課
- ③令和7年4月2日から令和8年3月31日まで

最初に、福島県の浜通りでは、東日本大震災の翌年に双葉郡楡葉町(1箇月)への派遣を最初に、楡葉町に計2回、同広野町(1箇月×2回)、及び相馬郡新地町(0.5箇月)に派遣されると共に、一昨年、福島国際研究教育機構(1年)の勤務経験を有しています。
最後に、土木分野の専門用語には方言が多く存在します。このため、担当するため池の整備に当たっては、注意して業務を進めたいと考えています。

浪江町



みうら しんいち
三浦 伸一

- ①神奈川(出身地:宮城県)
- ②農林水産課 農業土木係
- ③令和7年4月2日から令和8年3月31日まで

被災地では、復旧・復興業務に係る人材、特に技術系の人材が不足していることを知り、自分が今まで培ってきた経験が活かされ、復興の一助になればと思い応募しました。
また、私は実家のある宮城県から、今まで一度も出たことがありませんので、今回の転職を第二の人生であると考えています。
せっかく、浪江町にきましたので、町・地元の方々や全国から集まった応援職員の方々と公私共々親睦を深めることができればと思います。

浪江町



てらやま のぶたか
寺山 信隆

- ①京都府 京都市
- ②建築課 都市計画係
- ③令和7年4月1日から令和9年3月31日まで

派遣の動機は、環境を変えたい。常磐線沿線に住みたい。

福島県の印象は、住みやすい。

派遣先の職場の雰囲気は、とても良い。

福島県でやってみたいことは、仕事で貢献する。

福島県で感じたこと気づいたことは、毎日が充実しています。

浪江町



たかい なおひろ
高井 直大

- ①大阪府 大阪市
- ②住民課 税務管理係(土地に関する固定資産税業務全般)
- ③令和6年4月1日から令和8年3月31日まで

浪江町での勤務も1年目が過ぎました。この間に駅周辺再開発やF-REIの工事が開始され、復興に向けて大きく動き出し、5年後、10年後の浪江町に期待が高まる今日この頃です。

固定資産税においても、一部地域の課税が再開されるなど、刻一刻と状況が変化しており、係が一丸となって対応にあたっています。

業務後の有志の親睦会や、休日には福島県内や近隣他県の名所の観光、クラブ活動など、勤務時間外でも充実した日々を送っております。

浪江町



いのき りょう
猪木 亮

- ①岡山県 赤磐市
- ②市街地整備課(浪江駅西側地区整備業務)
- ③令和6年4月1日から令和8年3月31日まで

「迷わず行けよ、行けばわかるさ」。この言葉を胸に1年間浪江町で、全力で過ごしてきました。その結果生まれたのは、ブクブクと大きく育った悲しきモンスターでした。非常にまずいです。

しかし常磐ものの海の幸は美味で、町の酒もまた美味です。派遣期間は残り1年。私に痩せる術はあるのでしょうか。

浪江町



ふじさか こうき
藤坂 浩暉

- ① 岡山県 赤磐市
- ② 産業振興課 (ゼロカーボン施策担当)
- ③ 令和6年4月1日から令和8年3月31日まで

昨年4月より岡山県赤磐市から浪江町に派遣されました。様々な場所で聞く機会が増えた「ゼロカーボン」に関する業務を担当しています。昨年学んだことを活かして、浪江町の復興の一助になれるように業務に励みたいと思います。

浪江町に来て一年経ちましたが、町全体の雰囲気も良く、ご飯もお酒も美味しく、とても過ごしやすい町でした。

趣味のスノーボードで会津や中通りに足を運ぶことが多かったのですが、道中のトンネルを超えると山が真っ白に染まっており、違う世界に迷いこんだ様に感じました。県内で様々な情景を見ることが出来るのは福島県の大きな魅力だと感じました。

残りの時間も、目一杯楽しみながら仕事とプライベートを両立させたいと思います。

浪江町



いとう かおる
伊藤 薫

- ① 福島県 (出身地: 神奈川県横浜市)
- ② 健康保険課 (保健師業務)
- ③ 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

浪江町の派遣も2年目を迎えました。通勤路では駅前再開発やエフレイの工事が始まり、復興に向けた町の力強さを感じる日々です。町内のイベントや飲食店も増えて、請戸川の花火や新町マーケット、仕事帰りの一杯等々みんなと一緒に楽しんでいます。

仕事では、町民の皆さんが健やかに過ごすことができるよう健康係一丸となって取り組んでいきたいと思っています。

浪江町



おりたて たかゆき
折館 孝之

- ① 福島県 (出身地: 福島市)
- ② 農林水産課 (ため池除染等)
- ③ 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

東日本大震災及びそれに伴うから原発事故からすでに13年が経過し、多くの市町村においてはかなり復興・復旧が進んでいる状況です。しかし、ここ浪江町においては、いまだに帰還困難区域が存在するなど、復興・復旧の道半ばにあり、多くの機関や団体等から応援職員が派遣され事業等推進の一翼を担っております。

私も担当した事業を少しでも推進させ町の復興が進むよう取り組んで行きたいと思っています。

飯舘村



すずき つとう
鈴木 傳

- ①福島県（出身地：宮城県角田市）
- ②建設課 建設管理係
- ③令和7年4月2日から令和8年3月31日まで

福島県の復興業務に携わり6年目に入りました。

飯舘村は震災に係る報道でよく耳にしており、また道の駅「までい館」で買い物をした経緯などから派遣先として4月からお世話になる事になりました。

今は、その「までい館」に通勤で毎朝立ち寄り、一息取ることが日課となっています。

information

●令和6年度●

富岡町

令和6年4月6日、7日「夜の森桜まつり2024」が、14年ぶりに震災前と同じ夜の森公園を会場に開催されました。（表紙写真左上）

浪江町

令和6年9月15日、請戸海岸で震災後初めてとなるイベント「浪江浜まつり」が開催されました。（表紙写真中央）

大熊町

令和7年3月15日、大熊町産業交流施設「CREVAおおくま」と大熊町大野駅西商業施設「クマSUNテラス」がグランドオープンしました。（表紙写真左下）